



← QRコード 森東小学校ホームページ URL →
<https://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/morihigashi/>



心理的安全性とは

校長 秋元 淳一

さくねんど もりひがししょうがっこう ちゃくにん にゅうがくしきご うちあわ こうちよう ほうしん
昨年度、森東小学校に着任し、入学式後の打合せにおいて、校長としていくつかの方針
きょうしよくいん った ひと しんりてきあんぜんせい ほしやう しょくば
を教職員に伝えました。その一つとして、「心理的安全性が保障された職場にしていこう」
はなし ことし あらた かんが がた はな
という話をしました。今年も、改めてこの考え方について話しました。

しんりてきあんぜんせい ほしやう しょくば しょくば さまざま かいしゃく
では、心理的安全性が保障されている職場とは、どのような職場でしょうか。様々な解釈
おも わたし しっぱい ぎもん はんたいいけん くち ばか
はあると思いますが、私は「失敗をしても、また疑問や反対意見を口にしても、馬鹿にさ
わら いらん あんしん じぶん ひょうげん ほしやう かんきやう
れたり笑われたりすることなく、安心して自分を表現できることが保障されている環境」
かんが けつ じぶん あま しゅうだん いみ
であると考えています。これは決して、自分たちに甘い集団をつくりたいという意味では
とき けんけんがくがく ぎろん か ばめん ひつやう じんかくひてい
ありません。時には、喧々諤々と議論を交わす場面も必要です。しかし、それが人格否定
たが あんしん じぶん かんが ひょうげん しょくば
につながるのではなく、互いに安心して自分の考えを表現できる職場であってほしいと
ねが
願っています。

かんが かた がっきゅう つう おも わたし つねづね がっこう
この考え方は、まさに学級づくりにも通じるものだと思っています。私は常々、「学校
こ ぶん ぶん あんぜん あんしん ば きばん きやうしよくいん はな
は子どもにとって安全で安心な場であることが、すべての基盤である」と教職員に話して
がっこう こ あんしん じこかいじ ば つね
います。学校が、すべての子どもにとって安心して自己開示できる場となっているかを常
じぶん じしん と きやうしよくいんいちどう どりよく
に自分たち自身に問いかけながら、教職員一同、努力してまいります。

むす がつ か すうねん かいさい がっこうせつめいかい ざせき た
結びに、4月24日に数年ぶりに開催させていただいた学校説明会には、座席が足りな
おお ほごしゃ みなさま さんかい こころ かんしゃもう あ がっこう きやうい
くなるほど多くの保護者の皆様にご参会いただき、心より感謝申し上げます。学校の教育
ほうしん きやうしよくいん いがい いちめん し きかい
方針だけでなく、教職員の意外な一面を知っていただく機会にもなったのではないでし
あいつつ やくいん みなさま こころ おんれいもう あ
うか。また、ご挨拶をいただいたPTA役員の皆様にも、心より御礼申し上げます。
こんご かお み かんけいせい たいせつ ほごしゃ みなさま きやうしよくいん く
今後とも、顔の見える関係性を大切にしながら、保護者の皆様と教職員がタッグを組み、
こ みまも そだ かんが ひ つづ しえん
子どもを見守り、育てていければと考えております。引き続きのご支援を、どうぞよろし
ねが
くお願いいたします。